

人吉市子ども・子育て支援事業計画

子ども達の笑顔があふれ、
市民みんなが輝くまち

平成 27 年度～平成 31 年度
ダイジェスト版



平成 27 年 3 月
人吉市

計画の趣旨 位置づけ

この計画書は、急速に進む少子化の進行を踏まえ、子どもを安心して子育てできる環境、子どもたちが健やかに育つ環境づくりを進めるための取り組みをまとめたものです。

●人吉市では・・・

平成17年3月に人吉市次世代育成支援行動計画を策定し、平成17年度から26年度までの10か年間、総合的な子育て支援に取り組んできました。今回、核家族化の進行や地域とのつながりの希薄化などの家庭及び地域を取り巻く環境が変化中、子育てに対する孤立感や負担感を、多くの子育て家庭が感じているなどの問題が生じていることに対応するため、幼児期の教育・保育の総合的な提供、保育の量的拡大及び確保並びに地域における子ども・子育て支援の充実を図るために、平成24年8月「子ども・子育て関連3法」が制定されました。



子どもの最善の利益が実現される社会を目指すことを基本に、本市の子どもたちが心身ともに健やかに生きる権利を実現できるよう、子どもの視点に立ち、これまで取り組んできた子ども・子育て支援を一層推進するとともに、教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供体制の確保など、子ども・子育て支援のための取り組みを総合的に推進するために策定しました。

●計画の位置づけと期間

この計画は、子ども・子育て支援法第61条第1項に基づく、市町村子ども・子育て支援事業計画及び次世代育成支援対策推進法第8条第1項に基づく市町村行動計画に位置づけられ、本市における子育て支援をはじめとした子ども・子育て支援のための取り組みを明らかにするものです。平成27年度から平成31年度までの5年間で1期として推進します。

なお、計画期間中においても、社会情勢の変化や子どもを取り巻く環境の変化、本市の状況などに対応していくため、適宜見直しを行うこととしています。

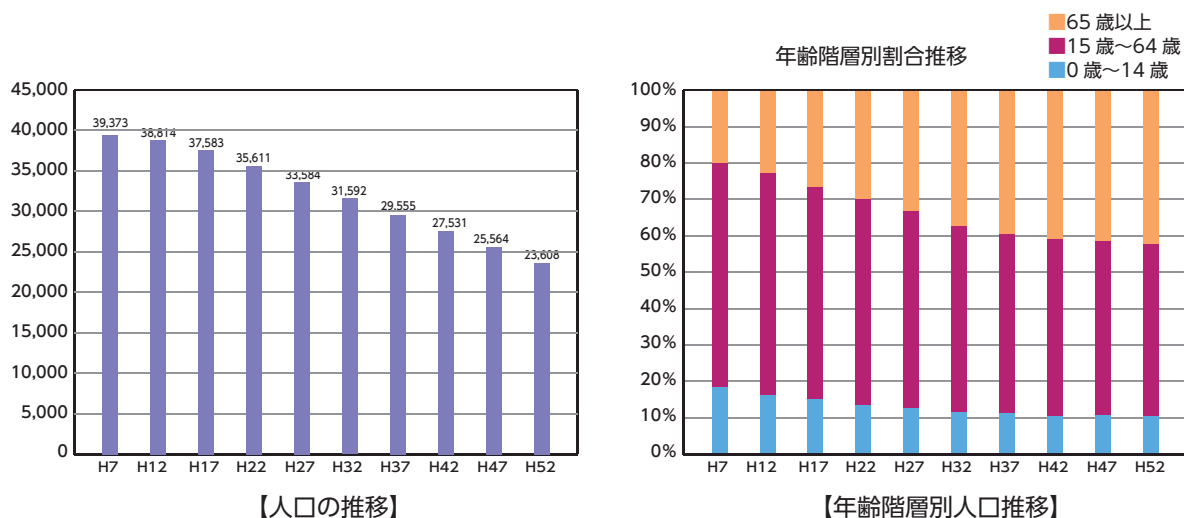
平成26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度
策定作業	第1期計画期間									
					策定作業	第2期計画期間				

人吉市の 人口の動向

人口の減少とともに、高齢者の増加、子どもの数の減少が進行しており、少子高齢化が更に進んでいます。

国立社会保障・人口問題研究所の推計によれば、本市の人口は平成37年以降に人口3万人を割り込み、25年後の平成52年には、23,608人になると見込まれています。また年齢別人口割合においても、14歳以下の年少人口は、平成22年の13.7%から平成32年には11.9%へと更に減少すると推計されています。

これらの少子化の進行は、社会を支える医療・社会保障の基盤や地域社会の崩壊、経済成長率の低下など、社会経済に極めて深刻な影響を与えることが指摘されています。



アンケート の意見・ 利用希望

計画策定にあたり、就学前児童・小学生の保護者に対し、子ども・子育て支援に関するニーズ調査を実施しています。

子育てに関する意見や利用状況・利用希望は次のようなものでありました。

49%の保護者が子育てに不安感・負担感を感じています

理由として、子育てで出費がかさむ、自分の自由な時間が持てない、子育てによる身体の疲れが大きいなどがあげられています。

28%の保護者が子育てに自信が持てないと回答しています。

理由として、配偶者の協力が得られない、子育てのしかたがわからない、子どもに障がいやその疑いがあるなどがあげられています。

教育・保育事業の利用状況は、認可保育園63%、幼稚園16%と約8割の利用があることがわかりました。利用の希望状況についても、認可保育園33%、幼稚園15%となり利用希望が高い状況がわかりました。

放課後児童クラブの利用希望状況は、小学校低学年では、22.3%ありましたが、小学校の高学年では、10.3%の利用希望でした。

基本理念

人吉市では、子ども・子育て支援事業計画の目指すべき方向性として、次のような基本理念を設定しています。

「いのちを育み、えがお^{キラ}煌めく、ひとよし」

～子ども達の笑顔があふれ、市民みんなが輝くまち～

基本的な 視点 基本目標

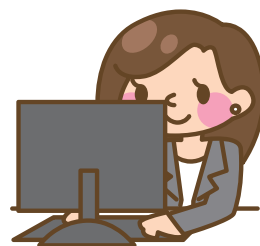
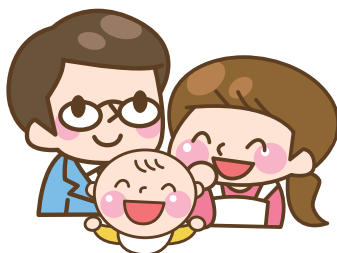
子育て支援における主要課題を踏まえ、基本理念を実現するために次の3つの視点に立ち、5つの基本目標を定めています。

【3つの視点】

1. **子どもの視点**
子どもたちの最善の利益を
基本に次代の親育て
2. **親育ての視点**
 - ・保護者としての自覚と責任
 - ・家族の健康や生活を支える
3. **地域で支えあう視点**
職場や地域の人々が支え
あって子育て

【5つの基本目標】

1. 安心して子育てできる
環境づくり
2. 子育てを地域で支える
環境づくり
3. 子育てと仕事が両立で
きる環境づくり
4. 子どもの健やかな成長
に向けた環境づくり
5. 子どもと子育て家庭に
安心安全な環境づくり



具体的 取組み

安心して子育てできる環境、子どもたちが健やかに育つ環境づくりを進めるため、5つの基本目標に対する19の基本施策を掲げ、計画的に事業を実施します。

1 安心して子育てできる環境づくり

安心して子育てできる環境づくりを行うために、すべての子どもの健やかな成長と安全な妊娠・出産を確保し、相談体制や情報提供の充実により、子育ての悩みや不安を軽減する施策に取り組みます。

また、子育て世代が最も負担に感じている経済面での支援を継続するとともに、障がいのある子どもやその保護者、ひとり親家庭といった特に支援を要する家庭への施策の充実を図ります。

① 質の高い教育・保育の総合的な提供

- ◇認定こども園の普及 ◇通常保育
- ◇利用者支援事業など

② 子どもや母親、妊婦への健康支援

- ◇妊婦一般健康診査 ◇乳幼児健康診査
- ◇1歳児育児相談 ◇5歳児健康相談など

③ 育児不安を軽減する子育て支援

- ◇乳児家庭全戸訪問事業
- ◇養育支援訪問事業
- ◇子育て親育ち講座など

④ 経済的な支援

- ◇児童手当制度 ◇児童扶養手当制度
- ◇子ども医療費助成事業など

⑤ 障がいのある子どもと親への支援

- ◇人吉球磨圏域地域療育センター
- ◇乳幼児発達相談等心理判定員事業など

⑥ ひとり親家庭への支援

- ◇高等技能訓練促進費支給事業
- ◇女性福祉相談事業
- ◇ひとり親家庭等日常生活支援事業など

2 子育てを地域で支える環境づくり

少子化や核家族化、地域の関わりの希薄化の中で、家庭内で子育てに孤立している母子等を支援するため、子ども同士や保護者同士の交流の場、世代間の交流の場づくりを進めます。

また、地域で子育てを担う子育てサークルやNPO法人、ボランティアの育成に取り組みます。



① 交流の場の提供 ◇つどいの広場事業 ◇利用者支援事業など

② 子育て支援の担い手育成

- ◇保育サポーター養成講座
- ◇子育て支援団体の育成・支援など

③ 地域の見守り体制づくり

- ◇学校支援活動
- ◇要保護児童対策及びDV対策協議会など

3 子育てと仕事が両立できる環境づくり

父親と母親がやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすことができ、家庭や地域においても充実した生き方が実現できるような環境づくりを行うために、保育サービスの充実を図るとともに、事業主や職場の理解及び育児支援制度の定着を図り、男性の育児参加を促進する取り組みを進めます。

①ワーク・ライフ・バランスの推進

- ◇企業トップセミナー
- ◇職場でのお父さん学級
- ◇広報等での意識啓発

②男性の育児参加促進

- ◇男女共同参画社会講演会
- ◇イクメン講座など

③保育サービスの充実

- ◇病児・病後児保育事業
- ◇夜間保育
- ◇ショートステイ事業
- ◇トワイライトステイ事業
- ◇放課後児童健全育成事業など

※ワーク・ライフ・バランス

誰もがやりがいや充実感を持ちながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方を選択・実現できることを言います。

4 子どもの健やかな成長に向けた環境づくり

すべての子どもが心身ともに健康で豊かに育つことができ、確立した自己と他者との協調の力を持った人間として成長できるよう、家庭、学校、地域、行政が連携し地域全体で支える環境づくりを進めます。また、子どもの成長の基盤となる「家庭の力」を高めることや子どもの自立性や社会性を養うために、家庭教育学級や体験機会の提供を行う取り組みを進めます。



①子どもの心と体の健康づくり

- ◇乳幼児健康診査
- ◇むし歯予防うがい事業
- ◇食育推進のための基本計画の推進など

②子どもの生きる力の育成

- ◇思春期保健事業
- ◇道徳教育の充実
- ◇人吉っ子アドバイザーの配置など

③自覚と責任ある親育ちの支援

- ◇家庭教育学級
- ◇コミセン講座
- ◇家庭教育電話相談など

④体験機会の拡大

- ◇総合型スポーツクラブ
- ◇草木山川学校
- ◇ボランティアスクールなど

5 子どもと子育て家庭に安心安全な環境づくり

事故や犯罪、児童への虐待などから子どもを守るため、地域の目で見守り、地域一体となった取り組みを進め、安心して子育てができる環境整備を行います。

①事故や犯罪から子どもを守る体制整備

- ◇交通安全教室事業
- ◇子ども王国保安官事業
- ◇防犯灯設置など

②虐待やいじめから子どもを守る体制整備

- ◇子ども・子育て相談事業
- ◇母子生活支援施設入所支援
- ◇要保護児童対策及びDV対策協議会など

③安心して遊べる施設の整備

- ◇市道改良整備事業
- ◇公園・緑地の整備など



主な 数値目標

この計画の進捗状況及び効果を客観的に把握するため、計画全体及び個別の取り組みに関する評価基準を設定し、その着実な実行に努めます。

■評価のための指標（計画全体）

項 目	現在の数値	目標数値
年間出生数	261人	280人
子育てに対する不安感や負担感を感じないと回答した就学前児童の保護者の割合	40.4%	45%
子育ての環境や支援に満足していると回答した就学前児童の保護者の割合	12.5%	30%

■保育サービスの拡充目標

事業名	H25 実施	H31 目標	備 考
認定こども園の普及	0箇所	11箇所	
利用者支援事業	0箇所	1箇所	九ちゃんクラブで実施
ショートステイ事業	0箇所	1箇所	代替え事業も検討
トワイライトステイ事業	0箇所	1箇所	代替え事業も検討

年齢に応じた取り組み

この計画で掲げられた基本目標・基本施策について、年齢に応じた主な取り組みをまとめると次のとおりになります。

	妊娠期	就学前 (保育園 認定こども園 幼稚園等)	小学生	中学	高校
安心して 子育てできる 環境づくり		利用者支援事業 認定こども園の普及 乳児家庭全戸訪問事業 子育て情報誌の発行・ホームページの充実			
子育てを 地域で支える 環境づくり		つどいの広場事業	学校支援活動		
子育てと仕事 が両立できる 環境づくり		職場でのお父さん学級 病児・病後児保育事業	放課後児童クラブ		
子どもの 健やかな成長 に向けた 環境づくり		歯科保健指導事業 乳幼児健康診査・育児発達相談		思春期 保健事業	
子どもと 子育て家庭に 安心安全な 環境づくり		子ども王国保安官事業 子ども・子育て相談事業 子育て応援店の登録数拡大		人吉っ子アドバイザー 家庭教育学級 総合型地域スポーツクラブ	

人吉市子ども・子育て支援事業計画ダイジェスト版

【発行・編集】人吉市健康福祉部福祉課 〒868-8601 熊本県人吉市麓町 16 番地
TEL 0966-22-2111 FAX 0966-24-9536
ホームページ <http://www.city.hitoyoshi.lg.jp>